

お 湊のくに

令和6年8月1日号

公民館

だより

No.173号



湊町のデータ ※令和6年7月1日住民基本台帳データより
世帯数 618 世帯 (前月比 0世帯)
人口 1,473 人 男性 709 人 女性 764 人
(前月比 ▲3 人) (前月比 ▲3 人) (前月比 ±0 人)

発行：会津若松市 湊公民館
発行人：館長 森澤 由尉
所在地：湊町大字共和字西田面45番地
電話：93-2461 FAX：93-2462

湊地区敬老会 案内を送付しました

◎湊地区敬老会 9月7日(土) 開催いたします！

出席希望の方は、案内に同封のハガキに必要事項を記入のうえ8月8日までに投函ください。
今年から、個別での出欠聞き取りは行いません。ご了承願います。

よってカフェ通信



7月3日(水)は「七夕飾り」を
参加者それぞれに願いを込めて、
楽しく作りました。



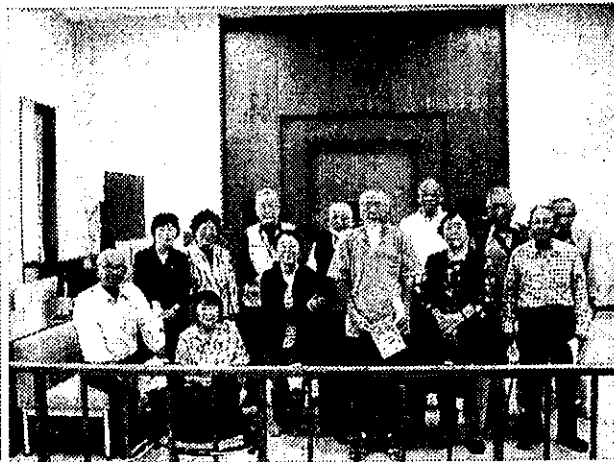
8月7日(水)はこどもたちによる民謡を鑑賞しま
す。
②日(水)はアロマでハンドマッサージを体験しま
す。
両日とも9時半スタートです。



7月17日(水)はクールシェアで
省エネと題し、館内で涼しく動画
鑑賞を行いました。



公民館事業【7月】報告



7月1日(月)
湊みのりの
大学で、裁
判を傍聴し
てきました

公民館事業【8月開催】ご案内

◎湊みのりの大学

日時：8月6日（火）
午前10時から
内容：米袋を使った
マイバック作成

◎湊なごみの広場

日時：8月26日（月）午前10時から
内容：『防災避難グッズチェックリストをつくる』
～いざという時の備えに～
講師：防災教育コーディネーター 関谷 央子 さん

◎ことのは講座

○第2回講座

日時：8月22日（木）午後2時から
内容：「十七文字の世界へ」
十七文字に浸ってみましょう

講師：会津俳句連盟会長 湯田 一秋 さん

○第3回講座

日時：8月29日（木）午後2時から
内容：AI時代のメディアリテラシー
～スマホ・ネットとの上手なつきあい方～

講師：会津大学短期大学部教授 中澤 真 さん



☆読み聞かせタイム

・・・湊かたりべの会やボランティアの方々が
昔語りや読み聞かせを行います

期日：8月7日（水）
担当：阿部 エミ子 さん

時間：午前10時30分から10時45分
対象：しらとり保育園3歳児以上



湊地区地域学校協働本部から

◎「みなと応援隊」募集中！ （どなたでも大歓迎・メンバーは固定ではありません）

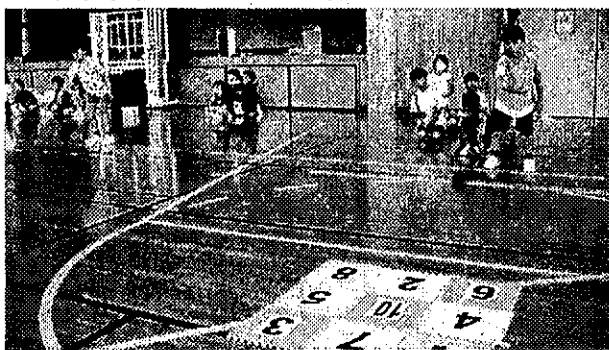
湊地区地域学校協働本部は、地域全体で学校運営を支援する事業を進めています。ご都合のつく時間帯だけの参加も歓迎します。

日時：8月16日（火）9時～11時

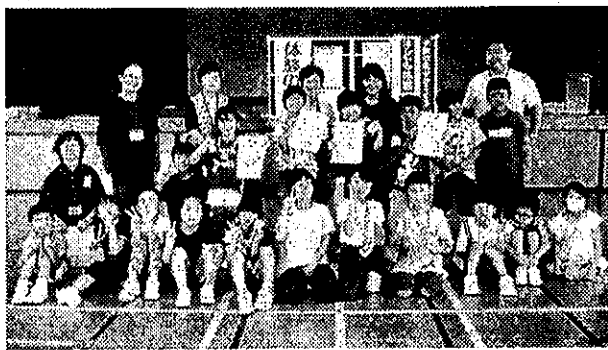
内容：湊学園（前期課程）での花壇整備

◎放課後子ども教室「みなとっこ1455」

7月17日（水）開催しました。



お手を
マッス
げ得
競いま
した！



湊地区・地域の情報から

◎青少年健全育成県民総ぐるみ運動 実施中 ... 湊地区青少年育成推進協議会

毎年7月1日から8月31日まで県民総ぐるみ運動を実施しています。
今年の運動テーマは「生かそう、きずな。未来のために！」です。
明日の福島を担う青少年を健全に育成するために、
地域ぐるみで活動していきましょう！
青少年の育成は県民一人一人のあたたかい思いやりから！



福島県ホームページ QRコード

◎湊町民運動会 9月1日（日）開催いたします！

町民の皆さま、奮ってご参加ください。



明るく・元気で・思いやりのある

みんなで
育てよう

桜っ子

スローガン

- ◎家族みんなで明るい家庭をつくろう
- ◎地域ぐるみで青少年の社会参加を進めよう
- ◎力を合わせて明るい地域を作ろう
- ◎みんなの力で青少年の非行をなくそう
- ◎声かけて子どもたちを事故から守ろう

青少年健全育成 桜地区協議会だより No.86

発行日：令和6年6月
 発行者：桜地区協議会長 宗田 紀美
 事務局：郡山市立名倉地域公民館 ☎945-9894

地域とともに

郡山市立桜小学校 校長 佐々木 初江



五百淵公園の南に位置した桜小学校は、春には公園の見事な桜が借景になるとともに、この頃は毎朝ウグイスの声が響いています。閑静な住宅街にあって、野鳥の森との呼び名通り様々な鳥も見かける風光明媚な場所に位置するこの素晴らしい環境は、きっと子ども達の心にも大きな影響を与えていることでしょう。

名倉地域公民館では、年間を通して様々な企画を開催しており、これを楽しみにして本校のたくさん子ども達が参加しています。

また、登校・下校の時間帯には、いつも見守り隊の皆様が安全確保に努めてくださっており、おかげで子ども達は毎日安全に安心して登下校することができます。

地域の皆様のお力添えのもと、本校の子どもたちがのびのびと健やかにたくましく育っていくことができることに感謝申し上げますとともに、今後ともご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 育成指導員

若林 佳寿子
 本多 良子
 小野 恵子
 大内 恭子
 高橋 浩美
 武藤 俊哉
 影山 仁美

新メンバーあいさつ

本年度より桜地区育成指導員として活動させていただくことになりました、影山と申します。
 皆さんの力をお借りして、微力ながらお手伝いさせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。
 影山 仁美

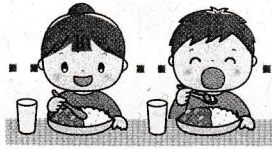
令和6年度 桜地区協議会役員・理事

役職名	氏名	所属名
会長	宗田 紀美	社会福祉協議会 名倉支部副支部長
副会長	宮田 利昭	名倉町内会長
副会長	遠藤 芳和	久留米第一町会
理事	佐々木 初江	桜小学校校長
理事	半沢 一寛	郡山第三中学校長
理事	磯貝 崇	桜小PTA会長
理事	江藤 大裕	郡山第三中PTA会長
理事	佐々木 広志	環境浄化部長
理事	若林 佳寿子	育成活動部長
理事	渡部 春香	補導活動部長
監事	佐藤 隆三	久留米地区 推進委員長
監事	宗田 正俊	桜地区 推進委員長
会計	高橋 浩美	桜地区 育成指導員
理事 (事務局長)	加藤 慶隆	名倉地域公民館長
事務局員 兼会計	山本 南	名倉地域公民館主事
事務局員	伊藤 律子	名倉地域公民館主事
事務局員	今川 節子	名倉地域公民館主事

令和6年度 今年の行事です

6月10日
3月10日

「桜っ子」だより年3回発行



7月

7日 少年自然の家に行こう！

自然の中で、みんなで
カレーを作って食べるよ。



16日 危険個所見回り

20日～夏休み巡回指導



8月

15日 街頭啓発活動（盆踊り大会）

19日 『ボッチャであそぼう』

地域の人と世代間交流でボッチャをするよ。



9月

10日 標語審査会 表彰・立て看板設置

10月

26・27日 桜地区文化祭 作品展示

自然の家でつくったものを
桜地区文化祭に飾ります。



11月

16日 少年の主張発表会

桜小・郡山第三中の児童・生徒による
「日頃より考えている私の主張」
を発表します。



12月

7日 路線バスに乗って市内学習

バスに乗って遊びに行こう。

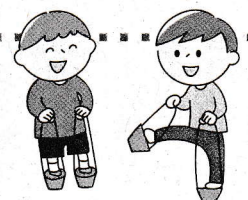


24日～冬休みの巡回指導

1月

18日 昔あそび

こま回し、羽根つき、けん玉、
お手玉、ぼっくりで遊ぼう。



～未来を担う青少年の育成～

令和6年度総会、地区推進委員、子ども避難の家、世代間交流事業

令和6年度総会報告

4月25日（木）に下郷ふれあいセンターにて、令和6年度青少年育成町民会議総会が行われました。

各地区の育成会長、各種団体等の地区育成推進員が出席し、議案等を審議しました。

また、ご来賓に、下郷町長、下郷町議会議長、下郷町議会総務文教常任委員長、南会津警察署長、南会津高等学校長がご臨席くださり、星學町長よりご祝辞を頂戴しました。総会の審議結果及び新役員は、次のとおりです。



▶総会の様子

◆報告事項

- (1) 令和5年度事業報告について
- (2) 令和5年度収支決算報告について

◆議事

- (1) 規約改正について
- (2) 令和6年度事業計画(案)について
- (3) 令和6年度収支予算(案)について
- (4) 役員改選について

承認 承認 承認 承認

◆令和6年度役員(敬称略)

役 職	氏 名	所 属
会 長	湯 田 嘉 朗	教育委員会教育長
副 会 長	渡 部 辰 雄	倉村育成会
	玉 川 雅 美	塩生育成会
	芳 賀 宣 夫	小出育成会
監 事	浅 沼 伊 與 吉	橋坂育成会
	佐 藤 守 孝	沢入育成会
	横 山 利 秋	大沢育成会
啓 発 部 長	長 沼 常 雅	社会教育委員議長
環境浄化部長	佐 藤 勤	老人クラブ連合会長
補 導 部 長	川 又 美 江	下郷中 PTA 会長

《学校経営プレゼンテーション》

総会終了後には、町内の小中学校の校長による学校経営プレゼンテーションが行われました。今年度の学校経営・運営ビジョンや、教育目標、目指す児童・生徒像、教師像など、それぞれ特色のある内容が発表されました。



▲旭田小学校 稲本泰彦 校長



▲江川小学校 渡部健 校長



▲檜原小学校 國分洋克 校長



▲下郷中学校 我妻雄比古 校長

地区育成推進委員会

令 和6年度の地区育成推進委員会の皆さんはご覧のとおりです。
(敬称略)

所属及び役職	氏 名	所属及び役職	氏 名	所属及び役職	氏 名
倉村育成会長	渡部 辰雄	中妻育成会長	佐藤 孝夫		
檜原育成会長	星 重雄	水門育成会長	佐藤 豊八		
刈林育成会長	児山 正己	沢入育成会長	佐藤 守孝	所属及び役職	氏 名
姫川育成会長	荒井喜久男	湯野上育成会長	児山 章二	文化協会 長	小椋 勝美
成岡育成会長	松永 憲明	小野育成会長	星 勲	交通安全母の会長	湯田 忍
板萩育成会長	大竹 洋史	大沢育成会長	横山 利秋	教 育 次 長	只浦 孝行
小池育成会長	星 希	小出育成会長	芳賀 宣夫	少 年 補 導 員	星 せき子
倉水育成会長	渡部 政男	沼尾育成会長	芳賀 壽		五十嵐 浩
三ツ井育成会長	室井 友雄	白岩育成会長	湯田 健二		和田山秀一
新開育成会長	星 文久	雑根育成会長	佐藤 馨		室井 伊織
戸赤育成会長	室井 春雄	田代育成会長	五十嵐正夫	檜原駐在所	阿久津英男
中山育成会長	加藤 浩一	芦の原育成会長	渡部 儀一	湯野上駐在所	山重 俊二
弥五島育成会長	玉川 芳則	枝松育成会長	小山 信幸	民生児童委員協議会長	馬場 誠三
橋坂育成会長	浅沼伊與吉	大内育成会長	浅沼 弘志	同 副 会 長	星 力
塩生育成会長	玉川 雅美	社会教育委員議長	長沼 常雅		渡部 利男
檜原育成会長	室井 和敏	下郷中学校長	我妻雄比古	同 主任児童委員	星 学
桃曽根育成会長	玉川 徳夫	旭田小学校長	稲本 泰彦		室井 榮子
落合育成会長	星 清正	江川小学校長	渡部 健	下郷中PTA会長	川又 美江
音金育成会長	星 達也	檜原小学校長	國分 洋克	檜原小PTA会長	室井 温子
十文字育成会長	佐野 有希	しもごう保育所長	渡部 信	同 副 会 長	渡部 美枝
鶴ヶ池育成会長	室井喜久男	湯野上保育所長	本田 恵子	旭田小PTA会長	小椋 祥子
南倉沢育成会長	室井 均	南会津高生徒指導主事	渡部 彰	同 副 会 長	渡部 博
大松川育成会長	大竹 義則	南会津高PTA会長	星 文彦		磯部 祐樹
小松川育成会長	児山 隆	老人クラブ連合会長	佐藤 勤	江川小 PTA 会長	芳賀 逸人
張平育成会長	佐藤 弘信	スポーツ協会長	佐藤 恵一	同 副 会 長	星 大介



本 年度も「子ども避難の家」にご登録いただいた皆さま、心より御礼申し上げます。

「子ども避難の家」とは、子どもが知らない人に声を掛けられ危険を感じたときや体調がすぐれないときなど、子どもたちの身を守るために一時的に避難できる家のことです。

登録してある家には、目印として左記の旗が設置されています。

青少年の皆さんは、通学路や遊ぶときに訪れる付近の家を確認し、万が一のために備えましょう。

本年度登録していただいた方及び事業所等は次ページのとおりです。

子ども避難の家

●子ども避難の家(敬称略)

	行政区	子ども避難の家					
		室井 幸治	湯田 栄二	湯田 嘉朗	渡部 幸彦	渡部 龍哉	
檜原地区	倉 村	湯田 昇一	三浦 美恵子	湯田 哲夫	平野 旭	阿部 純正	
	檜 原	渡部 俊一	大竹 勝雄	浅井 卓二	—	—	
	刈 林	伊藤 博美	渡部 壮一	猪股 昭郎	渡部美代子	荒井 義照	
	姫 川	岩澤 修	—	—	—	—	
	成 岡	渡部 次男	松永 憲明	渡部 和美	佐藤 知明	—	
	板 萩	大竹 秀昌	渡部 雅人	渡部 幸範	星 文雄	—	
	小 池	猪股 政博	児山 市衛	星 希	—	—	
	倉 水	猪股 謙喜	渡部 近雄	湯田 博	猪股 朋弘	星 弘義	
	三ツ井	大竹 一明	星賢右工門	星 幸一	星 正平	—	
	新 開	星 文久	星 昭男	—	—	—	
	戸 赤	渡部 義文	小 椋 順子	渡部 利男	—	—	
	中 山	星 辰男	渡部 洋紀	渡部 榮一	—	—	
	弥五島	星 清信	玉川 勝久	星 久義	芳賀 和也	—	
	中妻(橋坂)	星 三夫	室井 豊吉	室井 豊行	星 忠勝	—	
旭田地区	塩 生	湯田 英幸	児山 善光	室井 芳典	星 公夫	長嶺 克實	
		小山 敏喜	—	—	—	—	
	檜 原	渡部 宇太郎	渡部 武良	—	—	—	
	桃 曾 根	児山 智一	玉川 徳夫	玉川 一郎	—	—	
	落 合	星 清正	星 幹 男	星 正憲	星 健治	若杉 浩	
	音 金	弓田 功匡	室井 勇司	室井 春喜	弓田 秀雄	弓田 忠夫	
	十文字	弓田 一雄	渡部 明	玉川 正人	—	—	
	鶴ヶ池	金子 政彦	伊藤 洋子	室井 喜久男	佐藤 重雄	—	
	南倉沢	佐藤美千子	室井 均	室井 俊之	—	—	
	大松川	大竹 義則	室井 邦夫	佐藤 司	佐藤 壽一	室井 優	
		室井 勝男	—	—	—	—	
	小松川	(有)佐藤建設	佐藤 秀明	佐藤 盛雄	—	—	
	張 平	室井 節夫	渡部 好助	室井 文男	室井 眞夫	—	
	中 妻	佐藤 隆美	佐藤 桂一	佐藤 和也	室井 唯男	—	
	水 門	渡部 一	佐藤 幹雄	阿部 和美	星 新一郎	渡部 隆幸	
	沢 入	星 源一	佐藤 寛	—	—	—	
江川地区	湯野上	渡邊 徳吉	星 芳昭	筒井 正行	芳賀 敏広	浅沼産業(株)	
	小 野	星 吉治	星 勲	星 直江	—	—	
	大 沢	横山 利秋	鈴木 清一	横山 喜久夫	横山 貴善	—	
	小 出	芳賀 宣夫	五十嵐 浩	五十嵐 一男	芳賀 好行	—	
	沼 尾	芳賀 優	芳賀 壽	芳賀 正司	芳賀 善一	—	
	白 岩	玉川 森男	白石 光史	星 政利	湯田 貞美	—	
	雑 根	佐藤 馨	藤原 光博	—	—	—	
	田 代	五十嵐 正夫	五十嵐 精一	小山 新一郎	五十嵐 義樹	—	
	芦の原	黒森 正敬	渡部 裕伸	小山 寅雄	渡部 儀一	渡部 盛一	
	枝 松	星 利雄	渡部 栄	竹田 好吉	小山 信幸	—	
	大 内	鈴木 広美	佐藤 義孝	佐藤 幸二	阿部 公一	芳賀 逸人	
その他	郵便局	檜原郵便局	旭田郵便局	江川郵便局	弥五島郵便局	—	
	理容所	理容あづま	荒井理容所	星 理容所	阿部理容所	玉川理容所	
		みき理容所	あい美容室	ミスズ美容室	ハツミ美容室	—	
	その他	南会東部非出資漁業協同組合事務所				—	—

※合計168ヶ所(4/1現在)

2024/7/17

No.176

●編集・発行

下郷町青少年育成町民会議
(町教育委員会事務局内)

〒969-5345

福島県南会津郡下郷町

大字塩生字大石 1000 番地

TEL.0241-69-1168

FAX.0241-69-1167

コールドドリンク
症候群

夏になり、気温が上がると、
一気に冷たいドリンクを飲みた
くなることがあると思います。

冷たいドリンクを一気に飲
み、胃が冷えると、胃の外壁を
走る毛細血管に伝わって、血
液の温度が下がります。血流
を悪化させ、代謝を下げてしま
い、太りやすい体質を作ると
考えられています。

気温が暑くなっても、体を冷
やしすぎないように注意をして夏
を乗り切りましょう。

編集後記

今年度も青少年育成町民
会議事業が始まり、パークゴルフ
大会等の行事が実施されて
おります。各地区で育成会長を
中心に地区事業を進めていた
だいているところです。

青少年(18歳以下)の減少
により、事業を計画し、実施す
ることが困難になる地区もある
中、事業を継続していただい
ていることにありがた思います。

引き続き、青少年事業にご
理解くださいますようお願いい
たします。

(星 沙也香)

第33回世代間交流事業
パークゴルフ大会

6月16日(日)に大川ふるさと公園パークゴルフ場において、青少年健全育成世代間交
流事業(パークゴルフ大会)が行われました。天候にも恵まれ、小学生から高齢者ま
での41名が参加し、世代を越えて楽しく交流することができました。成績は次のとおりです。

【大会結果】

○小学生低学年の部

1位 乾 希奈(檜原小2年) 95打
2位 石黒 隼翔(檜原小3年) 101打
3位 渡部 小春(旭田小2年) 132打

○一般の部

1位 渡部 修 59打
2位 星 良太 62打
3位 星 賢太郎 64打

○小学生高学年の部

1位 佐藤 暖人(旭田小5年) 75打
2位 湯田 ひなの(檜原小5年) 97打
3位 佐藤 璃奈(檜原小6年) 97打

○高齢の部

1位 室井 富士男 50打
2位 室井 恒男 51打
3位 弓田 忠夫 53打

※カウントバック方式により順位決定。

○中学生の部

1位 渡部 明優花(下郷中1年) 82打
2位 湯田 京介(下郷中2年) 111打

○ホールインワン

室井 富士男



▲入賞したみなさん

1 夏季休業

町内各小中学校の児童・生徒の夏季休業は下記のとおりです。子どもたちが夏休
みを安全・安心に生活できるよう見守り等のご協力をお願いいたします。

期間:令和6年7月20日(土)~8月25日(日)

楽しい夏休みを過ごすために

夏休みの宿題を計画的に進めましょう

規則正しい生活をしましょう

交通事故や水の事故、スマートフォンでのトラブルに注意しましょう

2 熱中症に気をつけましょう

本格的な夏の暑さが始まりました。急激な暑さに体が順応せず、熱中症を引き起
すかもしれません。

熱中症にならないために、予防を行いましょう。

熱中症の予防

風通しの良い服を着用しましょう

日傘や帽子を使用しましょう

こまめに水分補給をしましょう

室内でも温度を測りましょう

体調の悪い時は無理をしないようにしましょう



第40回

平田村少年の主張大会

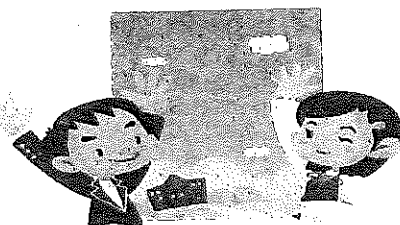
と き 令和6年7月6日（土）午後3時開会

会 場 平田村保健生涯学習施設 ハレスコホール

村内の小学生、中学生が日頃の考えや感じていることを発表します。

子ども達の意見を直接聞くことができる良い機会です。

是非、ご家族でご参加ください。



学 校 名	学 年	氏 名	題 名
蓬田小学校	5年	のざき 野崎 こはる	姉として
小平小学校	5年	ねもと あかり 根本 明璃	宿泊学習を通して学んだこと
蓬田小学校	6年	わたなべ あみ 渡邊 彩心	自分らしくとは
小平小学校	6年	わたなべ ようた 渡邊 陽太	過去の自分から未来の自分へ
ひらた清風 中学校	3年	よしだ ちはる 吉田 智晴	投票率を上げるためにできること
	3年	かなざわ らいあ 金澤 来亜	ゴミ問題を考える
	3年	にへい たくと 二瓶 大空翔	私たちの生活と感染症

※掲載は発表順

どなたでも自由に参観できます。
(事前申込み不要)

主催 平田村青少年育成村民会議 教育委員会 後援 平田村 保護司会 更生保護女性会

フィルタリングサービスで

(有害サイトアクセス制限サービス)

子どもたちを守ろう!



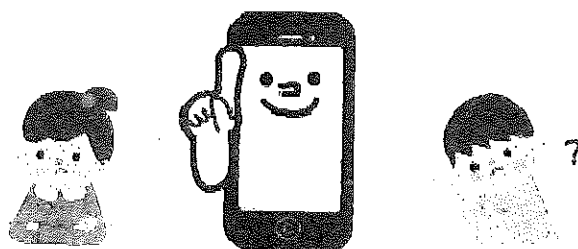
携帯電話には子どもへの有害情報がいっぱいです!

○他人の悪口や残酷な画像を集めたサイト

○犯罪を助長するようなサイト

○オンライン詐欺サイト

○ネットいじめ 等々...



■大切な子どもを有害なサイトから守り、事故やトラブルを事前に防ぐ
ためにも「フィルタリングサービス」に加入しましょう。

「フィルタリング」すれば...

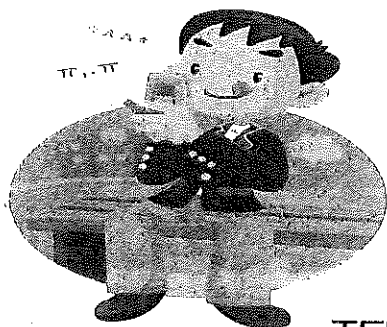
子どもに「見せたくないサイト」の閲覧制限ができます。
掲示板やブログへの書き込み等を制限することができます。

「フィルタリング」しても...

情報発信者の表現の自由を奪うことはありません。

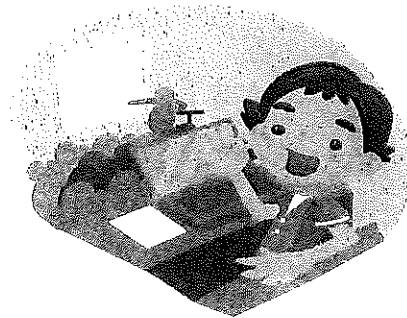
「フィルタリング」するには...

フィルタリングサービスの申込みは各社のショップ店頭
のほか、インターネットや電話を通じても申し込みます。



平田村青少年育成村民会議

TEL55-2131 ・ FAX55-3367



すこやかな青少年の育成を願って

大人が変われば子どもも変わる

地域の子どもは、地域の大人で守り育てよう

＝地域ぐるみで明るい家庭づくり＝

未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長することは、すべての人の願いです。家庭、学校、地域社会及び行政機関がそれぞれの役割を十分認識し、互いに協力し合って進める必要があります。

健全な明るい家庭づくりを推進するために、次のことを実行してください。

- 1 家庭団らんの機会を多くし、親子で一緒に食事をするなど家庭の融和につとめ、その日の出来ごとを話し合う時間をより多く持つように努める。
- 2 子どもが外出するときには、行き先、目的、帰宅時刻等をはっきり報告する習慣を身につけさせる。
- 3 わが家の「夏休み中」の行事計画をたて実行させる。また、家族の一員としての自覚と、連帯感を高めるため、家庭内における家事や、労働の役割分担を決めて実行させ、地域ぐるみの清掃や、美化作業、団体・グループ・ボランティア活動等に積極的に参加させる。
- 4 家族全員でスポーツ、レクリエーション（ラジオ体操、オリエンテーリング、サイクリング等）を楽しんだり、読書や読み聞かせ（今年度園・小・中重点事項）をしたり、優れた芸術（音楽、絵画、良い映画、舞台芸術、家庭劇場等）を鑑賞したりする機会を多く与える。

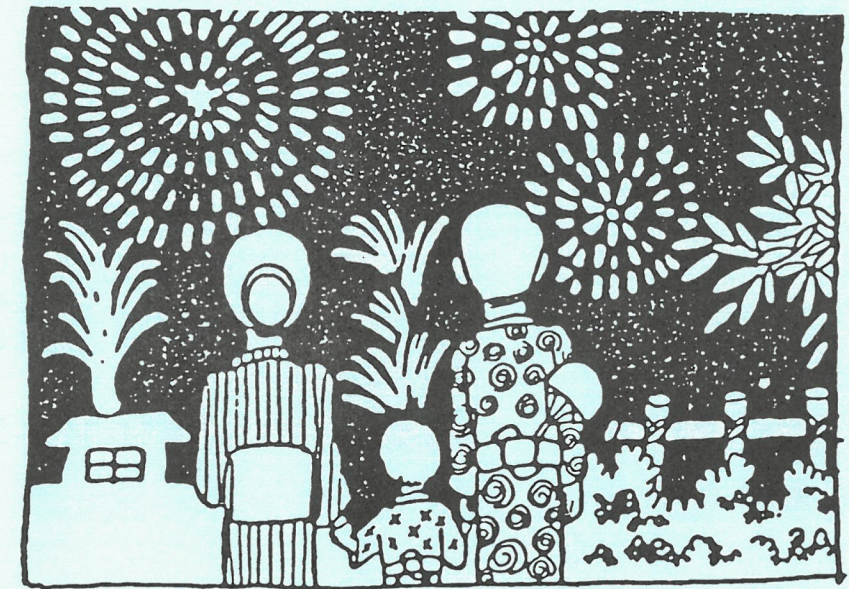
＝健やかな子どもを育てるために＝

子どもは親しだいで良くもなり、悪くもなるといえます。だから、家庭の愛情ある声かけや、適切なアドバイスが大切なのです。

この夏休みを契機として今までの子どもへの関わり方がどうであったのかを静かに反省し、健やかな子どもを育てるために思いを新たにしていかがでしょうか。

令和6年度

楽しく夏休みを すごさせるために



運動の目標

のびよう のぼそう たくましく!!

- 家族みんなで明るい家庭をつくろう。
- 地域ぐるみで青少年の社会参加を進めよう。
- 力を合わせて明るい地域をつくろう。
- 声かけあって子どもを事故から守ろう。
- みんなの力で青少年の非行をなくそう。

浅川町青少年育成町民会議
浅川町教育委員会・浅川町連合PTA
浅川町立あさかわこども園・小・中学校

保護者の皆さんへ

こども園(幼稚部)、小・中学校は7月20日(土)から8月25日(日)まで楽しい夏休みとなります。長期間の休みであり、楽しい行事がいっぱいあるときです。

浅川町青少年育成町民会議では園児、児童、生徒に、健全で充実した夏休みをすごさせることを願ってこのしおりを作りました。

各家庭におかれましては、上記趣旨を十分ご理解のうえ、園児、児童、生徒の安全で有意義な生活指導をお願いします。

1 生活について

(1) 毎日規則正しい生活をさせる。



早起きの習慣をつけましょう

早寝・早起き・朝ごはん



朝食をとる習慣を身に付けましょう

- ・自分で計画をたて
よりよい生活
- ・家庭みんなで
楽しい生活

(2) 安全に運動や遊びをさせる。



(3) 自分の力に応じた家の手伝いをさせる。



(5) 夕方早めに家へ帰らせる。

(6) 危険な場所には立ち入らせない。

(4) SNSの利用や動画視聴、ゲームはルールを決めて、守らせる。



2 学習について(小・中学校から)

- ・計画をたて、しっかり学習させる。
- ・読書の習慣をつけさせる。



勉強はすずしいうちに

読書で知識を増やし、心豊かに

3 水難事故防止について

- ・川や池など危険箇所と表示されている場所で遊ばせない。
- ・プールはきまりを守って安全に。



4 保健について



- ・たくましい からだと心をつくらせる。
- ・休み中に病気の治療をさせる(特に、むし歯)。
- ・熱中症に気をつけさせる(こまめな水分補給、帽子の着用等)。
- ・感染症に気をつけさせる。

5 交通事故について



- ・心に鳴らせ、交通安全の鐘。
- ・みんなで交通ルールを守り、注意しあって楽しい夏休み。
- ・踏切や線路で遊ばせない。
- ・自転車に乗るときはヘルメット着用。
- ・車の後部座席もシートベルト着用。

スマホの約束6か条

～スマートフォンを利用して～

- あ** 会わないで!(知らない人と)
- と** 撮らないで!(自分の裸を)
- が** 画像を送らないで!
- こ** 個人情報を載せないで!
- わ** 悪口を書き込まないで!
- い** いじめないで!(ネットを使って)

福島県警察本部

6 非行の防止について

- ・年少者の犯罪が全国的に増加傾向にあり、夏休みは多発する時期です。自分の子どもばかりでなく、みんなでどの子にも注意する。
- ・用事のないときは商店・スーパーには出入りさせない。
- ・外出は行き先、経路、帰宅時刻などを確かめる。(不審者への注意)
- ・遠出や、夜道の一人歩きはさせないようにする。
- ・無断外泊は許さない。
- ・パソコンや携帯電話・スマートフォン等の情報機器は保護者がきちんと管理する。(有害サイトにアクセスさせない。メールやSNS等はルールを守らせる。)
- ・やってはならないこと、悪い遊びはやらせないようにする。(喫煙、飲酒、薬物等、有害図書、お金の貸し借り、エアーガンでの遊び、ゲームソフトの貸し借り)
- ・道路でのスケートボード等はさせないようにする。

各学校連絡先

学 校 名	電 話 番 号
浅 川 小 学 校	3 6 - 2 0 2 9 (8:00~16:30)
浅 川 中 学 校	3 6 - 2 0 2 3 (8:00~16:30)
あさかわこども園	3 6 - 3 3 0 1 (8:15~17:00)

※子どもたちのことについての事件・事故の連絡は、次のところへお願いします。

浅 川 駐 在 所	3 6 - 2 0 1 9	石 川 警 察 署	2 6 - 2 1 9 1
緊 急 の 連 絡 は 1 1 0 番 へ			



施工前

東 面



施工後

施工完了状況



施工後

施工完了状況 詳細



施工前

西 面



施工後

施工完了状況



施工後

施工完了状況 詳細

青少年ふくしま

福島県青少年育成県民会議
第79号
令和6年7月1日

平素より、皆様には福島県青少年育成県民会議の事業につきまして、温かい御支援や御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、青少年を取り巻く環境は、さらに厳しく様々な課題を抱えております。青少年が心身ともに健康で社会に参画できるよう、家庭・学校・地域において、大人が青少年の生活や考え方に理解を深め、自立を支える取組が大切であると考えます。

当県民会議は、各市町村民会議、関係機関・団体、企業、NPOの皆様との緊密な連携のもとに、青少年健全育成のために諸活動を展開してまいりますので、これまで以上に皆様の御支援、御協力をお願いいたします。



小学校中学年の部 絵画部門 最優秀賞
「朝にキュウリのパラダイス」
浪江町立なみえ創成小学校
3年 佐々木 柊さん

組 織

令和6年度 福島県青少年育成県民会議について

【役 員】

- ・ 会 長 : 内堀 雅雄[福島県知事]
- ・ 副会長 : 富田 孝志[(公財)福島県青少年育成・男女共生推進機構理事長]
: 大場 盛子[(一財)福島県婦人団体連合会会長]
- ・ 理 事 : 11名[高荒 由幾 常勤理事は福島県青少年会館館長と兼務]
- ・ 監 事 : 2名

【会議員】

- ・ 関係行政機関、学識経験者、青少年育成団体、青少年団体、報道機関 本年度137
団体・個人)

重点推進事項

- 1 「大人が変われば、子どもも変わる県民運動」の推進
- 2 「地域の子どもは、地域で見守り育てる運動」の推進
- 3 青少年関係機関・団体との連携の強化
- 4 青少年を取り巻く有害環境対策の推進

主な事業の概要

青少年育成セミナー

《第1回》 令和6年6月29日（土）13:30～15:15

【若者の自立支援・子ども若者支援】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室

演題：「不登校と社会的ひきこもり」～本人目線を再考する～

講師：福島学院大学大学院心理学研究科 教授 佐藤佑貴氏



令和6年度福島県青少年育成
県民会議総会

《第2回》 令和6年9月21日（土）13:30～15:15

【心の健康・身体健康】

会場：福島県青少年会館（福島市）大研修室

演題：「災害後や感染症の流行後のマインドフルネス」（仮題）

講師：福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座 准教授 瀬藤乃理子氏

「大人への応援講座」開設支援事業

市町村や教育機関、青少年育成関係団体、企業等による「大人への応援講座」の開設に向けて講師を派遣する事業に取り組んでいます。（随時受付）

「家庭の日」作品募集

- ◇募集対象 県内在住もしくは県外に避難している小・中・高生
- ◇募集期間 令和6年6月16日（日）「家庭の日」～令和6年9月4日（水）必着
- ◇表彰 各部門で対象別に審査を行い、優秀な作品については次のとおり表彰等を行います。
＊最優秀賞、優秀賞、優良賞受賞者には賞状及び賞品を贈呈します。
- ◇発表 令和6年11月上旬に各報道機関に作品・氏名を発表するほか、絵画、ポスターの入賞作品は、「福島県青少年会館」（福島市黒岩）のロビーに展示します。
- ◇賞の授与 最優秀者には、令和6年11月22日（金）開催予定の「福島県青少年健全育成推進大会」の席上で賞を授与します。また、作文部門の最優秀賞受賞者には、併せて受賞作品の朗読をお願いすることとします。

「夏の思い出」ものづくり体験事業

- ◇ 対 象 小学4年生から中学3年生まで
- ◇ 開催日時 令和6年7月20日(土) 13:30~15:30
- ◇ 内 容 「陶芸教室」
- ◇ 定 員 20名
- ◇ 参加費 500円(教材費)



「陶芸教室」

第46回少年の主張福島県大会

- ◇ 開催日時 令和6年9月26日(木) 12:30~16:00
- ◇ 開催場所 川俣町中央公民館
住所 〒960-1463 福島県伊達郡川俣町字樋ノ口11番地
電話 (024) 565-2434
- ◇ 対 象 中 学 生
- ◇ 募集期間 令和6年6月3日(月)~8月27日(火)(必着)
- ◇ 表 彰 最優秀賞1人、優秀賞5人及び優良賞10人に選ばれた方に、賞状及び賞品を授与します。
- ◇ 全国大会への出場
最優秀賞に選ばれた方は、北海道・東北ブロックの選考を通過すれば、令和6年11月24日(日)の「第46回少年の主張全国大会」に出場します。(東京)

第47回福島県青少年健全育成推進大会

- ◇ 開催日 令和6年11月22日(金)
- ◇ 場 所 パルセいいざか
- ◇ 参加者 一般県民、県民会議会議員、青少年団体代表等
- ◇ 内 容 表彰、朗読・発表、大会宣言の採択等



【令和5年度 福島県青少年健全育成推進大会】

連絡・問い合わせ先】 福島県青少年育成県民会議(福島県青少年会館内)
住所 〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5
TEL 024-546-0002
FAX 024-546-8312
Mail f-kenminkaigi@fukushima-youth.com
HP アドレス <https://www.fukushima-youth.com/conference/>

元旦に発生した能登地震は、改めて地震大国の現実を突きつけました。サッカー日本代表の森保監督のインタビューから緊急地震速報を伝える画面へと切り替えられた放送を見ながら、13年前の3月に起きたあの地震を思い出していました。

当時は福島県相双地方振興局に勤務していました。一階ですら机が動き書類が散乱する激しい揺れの中、発生すると言われて久しかった「宮城県沖地震」がとうとう発生したのだと思いました。

大津波警報が発令され、津波の到来を知り、さらに夕刻になって伝えられる原子力発電所の状況、住民の広域避難、水素爆発など、想像したことのない事態に振り回される日々が続きました。いつの間にか「除染」という言葉が日常的に使われるようになり、「^{ベクレル}Bq」や「^{シーベルト}Sv」といったこれまで使ったことのない単位になじんでしまいました。

福島県はこれからどうなっていくのか、もう元のように戻れない、そういう不安が広がる中で、希望をもたらしてくれたのは若者でした。

あの頃、福島に寄せられたのは支援だけではありませんでした。心ない言葉もあり、若者たちは様々な葛藤と戦っていました。そんな中、震災からわずか5ヶ月後の8月に開催されたのが全国高校総合文化祭、「ふくしま総文」でした。

開催県の発表として上演された「ふくしまからのメッセージ」で全国に向けて語りかけられた、「福島に生まれて 福島で育って 福島で働いて……」という夢が心を打ちました。

大人が迷っている場合ではない、若者はもう前を向いているのだと叱責される思いでした。

さて、能登半島地震から半年以上が経過し、なかなか復興への道筋が見えないことへのいらだちや人口減少への不安が報じられています。それでも、4月には、能登の高校を選び、地元に残る決断をした若者について報道されていました。ふるさとを想う若者がここにもいました。

未来へ向かう子どもたちが将来を描けるように場を整えること、それが大人の仕事です。東日本大震災当時の若者が、県内外の支援を受けながら成長し、福島のために、と活躍しているように、能登の若者も、それぞれの夢を実現できることを願ってやみません。

令和6年度「ダメ。ゼッタイ。」福島県普及運動 6・26ヤング街頭キャンペーン実績

主催 保健所	実施市町村	実施場所	実施日	実施時間
県北	福島市	J R 福島駅東口 駅前広場	令和6年6月22日(土)	13:30～15:00
	伊達市	ヨークベニマル梁川店	令和6年7月3日(水)	16:00～17:15
	二本松市	ダイユーエイト 二本松店	令和6年6月20日(木)	16:00～17:30
		ヨークベニマル メガステージ二本松店		
		J R 二本松駅		
		ベシア安達店	令和6年6月27日(木)	16:00～17:30
県中	郡山市	イオンタウン郡山	令和6年8月7日(水)	15:50～16:20
	田村市	メガステージ田村	令和6年7月3日(水)	16:00～17:00
		リオン・ドール船引店		
	須賀川市	イオンタウン須賀川	令和6年7月5日(金)	16:45～17:45
	石川町	県立石川高等学校	令和6年6月27日(木)	12:30～13:00
		学校法人石川高等学校	令和6年7月17日(水)	15:05～15:35
県南	白河市	ヨークベニマル メガステージ白河店	令和6年7月18日(木)	16:30～17:30
	棚倉町	ヨークベニマル棚倉店	令和6年7月17日(水)	16:00～17:00
	鮫川村	国道349号、県道棚倉鮫川線 交差点付近	令和6年7月17日(水)	7:00～8:00
会津	会津若松市	MEGAドン・キホーテU N Y 会津若松店	令和6年6月23日(日)	10:40～12:05
	喜多方市	喜多方レトロ横丁会場内	令和6年7月14日(日)	9:45～11:00
	会津美里町	伊佐須美神社外苑あやめ苑 ・神社周辺	令和6年7月12日(金)	13:00～14:30
南会津	南会津町	七夕まつり会場内 (南会津役場付近)	令和6年7月6日(土)	15:00～16:30
相双	相馬市	エイトタウン相馬	令和6年7月12日(金)	16:15～17:00
いわき市	いわき市	イオンいわき店	令和6年6月23日(日)	13:30～15:00